

～定例市会の議案から～

不活化ポリオワクチンの予防接種開始

これまで、生ポリオワクチンを口から飲む接種でしたが、不活化ポリオワクチンの注射による接種になります。
「補正予算 不活化ポリオワクチンの予防接種費用」 4億900万円



24時間訪問介護・看護のモデル事業

日中・夜間を通じて高齢者の在宅での生活継続を支援するため、平成24年度に「定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業所」を市内の5地域に設置します。H25年度から各区1事業所を開設予定。

「補正予算 定期巡回・随時対応型訪問介護・看護」
1億2500万円

中央市場西側跡地をイオンモールに売却



中央卸売市場直生の生鮮食品を購入し楽しむ地産マルシェや、神戸スイーツなどの食物販店、運河沿いオープンカフェなど予定。観光バス駐車場、観光案内所も。

H27年9月 イメージ図 売却額 45億円

デザイン・クリエイティブセンター神戸がオープン!

KII+O:



「デザイン都市・神戸」のシンボルとして、旧神戸生糸検査所が生まれかわりました。デザイナー等の貸しオフィスや、ホール、ギャラリー、スペースの他、カフェもオープンします。

総括質疑

岩田よしあき議員(西区)

外郭団体の見直しについて

Q 今年度予算案には、外郭団体の見直しによる市民負担を伴う予算提案があり、附帯決議を付して予算案を承認した。今後は、更なる破たんを避けるためにも、多額の短期貸し付けを行っている団体など、他団体も含め見直しを進めていくべきと考えるがどうか?

A 外郭団体は、見直しを行ってきており、現在、39団体。H27年度までに更に10団体以上の削減を達成見込み。団体固有の職員の雇用に配慮しながら、市民サービスの確保・向上、市民負担、いろいろな視点で検討し、附帯決議の内容を踏まえて、見直しが必要な団体はできるだけ早期に結論を出したい。

学校園における空調整備について

Q 新学習指導要領の消化のために夏休みを使わざるを得ない点。過去と違い、30℃を超える日が続く気候。空調の有無の学校間格差が生じている。こうした観点から、学校園の空調整備を最優先されるべきでは。

A 神戸市としては、限られた財源の中では、特別支援学校の耐震化や、体育館の天井の落下防止対策が最優先と考えている。空調整備については、最近の猛暑や熱中症対策など、健康面を考慮する必要があり、学校教職員・保護者からも要望が強く、優先度は高いものとする。優先順位や整備のタイムテーブルを早急に検討したい。



▲岩田よしあき理事



▲大井としひろ委員長

監査委員
川内きよなお(垂水区)

議長
藤原武光(垂水区)

人見誠(北区)
平木ひろみ(中央区)

第三分科会
前島浩一(西区)

伊藤めぐみ(北区)
さきもと祐治(須磨区)

池田りんたろう(北区)
たじ裕規(灘区)

第二分科会
大寺まり子(兵庫区)

横畑和幸(東灘区)
川原田弘子(垂水区)

第一分科会
理事
岩田よしあき(西区)

決算特別委員会
委員長
大井としひろ(須磨区)